

守山まるごと活性化プラン検討委員会（学区別会議）委員名簿

【 速野学区 】

H250722 現在

敬称略

No.	自治会	名前		性別	班
1	開発	芝田 八十司	しばた やそじ	男	1
2	開発	中井 智美	なかい ともみ	女	
3	開発	岡本 善広	おかもと よしひろ	男	
4	大曲	山本 光男	やまもと みつお	男	
5	大曲	堀江 清	ほりえ きよし	男	
6	大曲	山本 富夫	やまもと とみお	男	
7	木浜	下村 清明	しもむら さやか	男	2
8	木浜	葭本 正昭	よしもと まさあき	男	
9	木浜	楠本 正行	くすもと まさゆき	男	
10	木浜	中西 理津子	なかにし りつこ	女	
11	衾・ベラウイータ守山	山岡 龍二	やまおか りゅうじ	男	
12	衾・ベラウイータ守山	宮川 美紀子	みやがわ みきこ	女	
13	衾・ベラウイータ守山	森神 亨	もりがみ とおる	男	3
14	美崎	山田 美鶴	やまだ みつる	女	
15	美崎	苗村 寛	なむら ひろし	男	
16	美崎	戸田 直弘	とだ なおひろ	男	
17	美崎	伊藤 潔	いとう きよし	男	
18	北川ニュータウン	岸 典生	きし つねたか	男	
19	北川ニュータウン	堀尾 菊宏	ほりお きくひろ	男	4
20	北川ニュータウン	松本 理絵	まつもと りえ	女	
21	今浜	今江 光夫	いまえ みつお	男	
22	今浜	山田 良彦	やまだ よしひこ	男	
23	今浜	野口 清英	のぐち きよえい	男	
24	水保	今井 薫	いまい かおる	男	
25	水保	西村 雅行	にしむら まさゆき	男	5
26	水保	小山 安男	こやま やすお	男	
27	中野	中島 幸一	なかじま ゆきかず	男	
28	中野	今井 孝雄	いまい たかお	男	
29	中野	今井 満	いまい みつる	男	
30	中野小林	佐々木 芳郎	ささき よしろう	男	
31	中野小林	下川 博司	しもかわ ひろし	男	5
32	中野小林	赤尾 信廣	あかお のぶひろ	男	

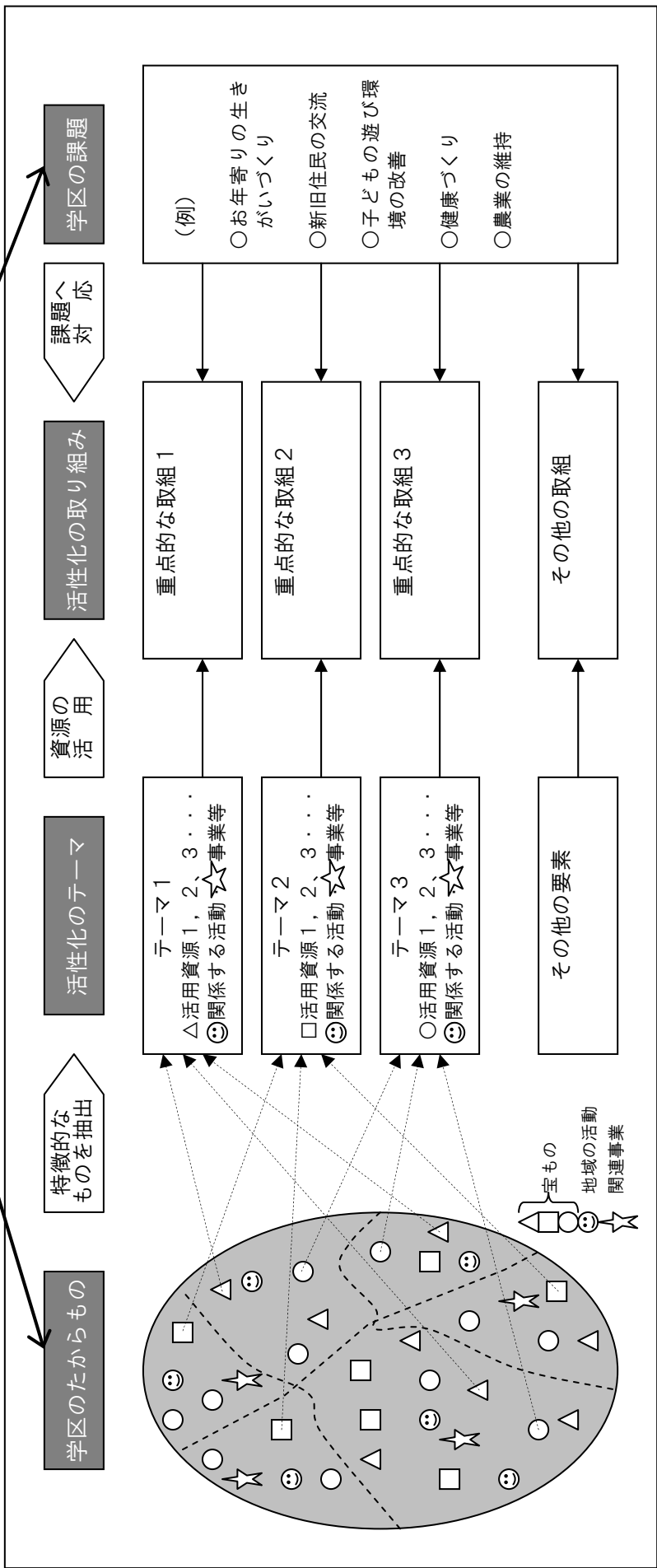
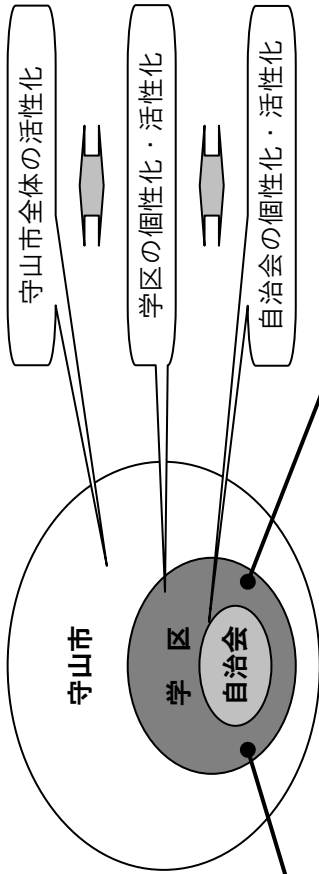
事務局

- ・濱崎一志（アドバイザー：滋賀県立大学 人間文化学部教授）
- ・高谷 実
- ・坪内稔夫
- ・田淵誠一
- ・今井 剛
- ・吉原史雄
- ・小野田 敦
- ・西藤安彦
- ・足立慎也
- ・奥村彰彦

「守山まるごと活性化プラン」 検討の考え方

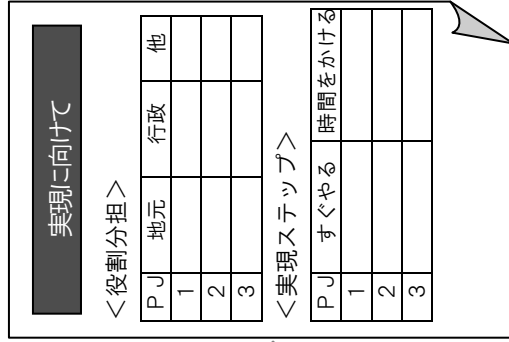
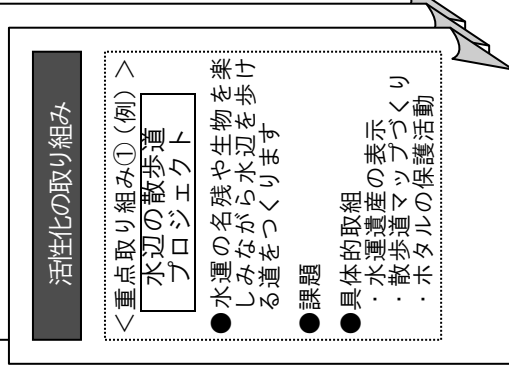
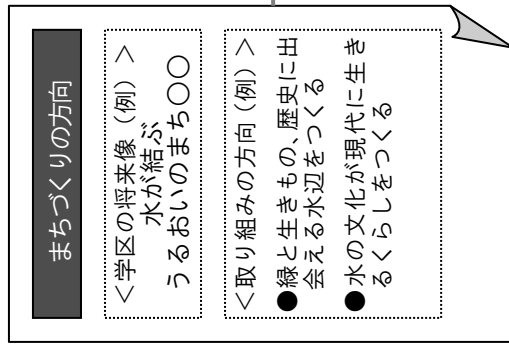
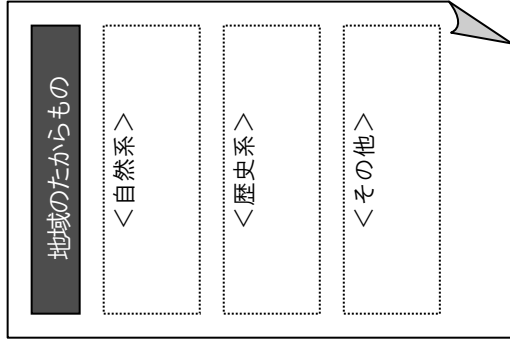
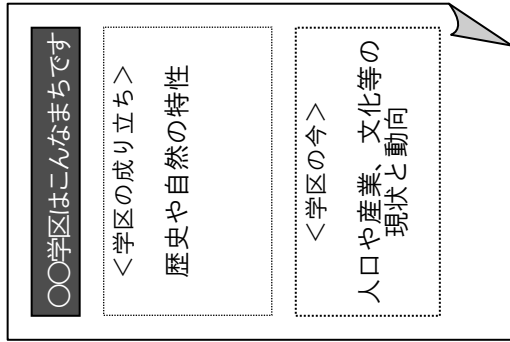
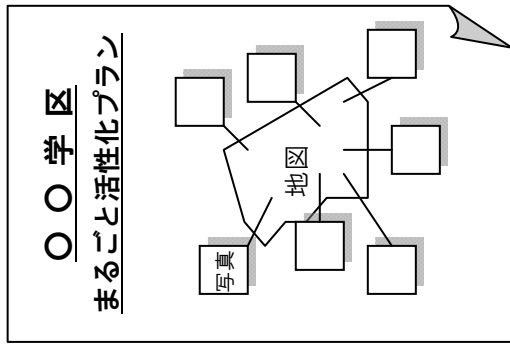
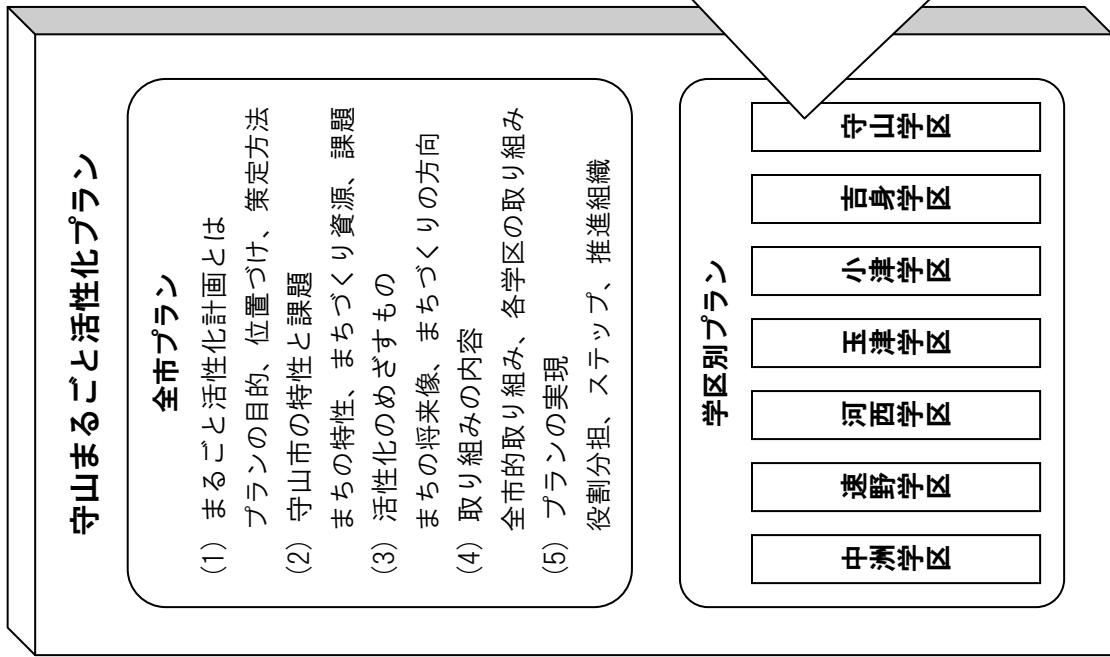
守山市まるごと活性化計画

- 目的
地域資源を活用した地域全体の活性化に取り組み、地域や守山市への『愛着と誇り』の醸成をめざす。
- 位置づけ
○ 活性化に向けた具体的な取り組みのとりまとめ
○ 地域と行政が連携し、プラン策定、プラン実行を行う
○ プランの事業は5~10年間で順次事業化
- 検討の視点
○ 歴史資源や自然資源等を活用した活性化
○ 魅力的な地域創造による愛着と誇りの持てるまちづくり
○ 人とひとの絆の強化、地域コミュニティの活性化

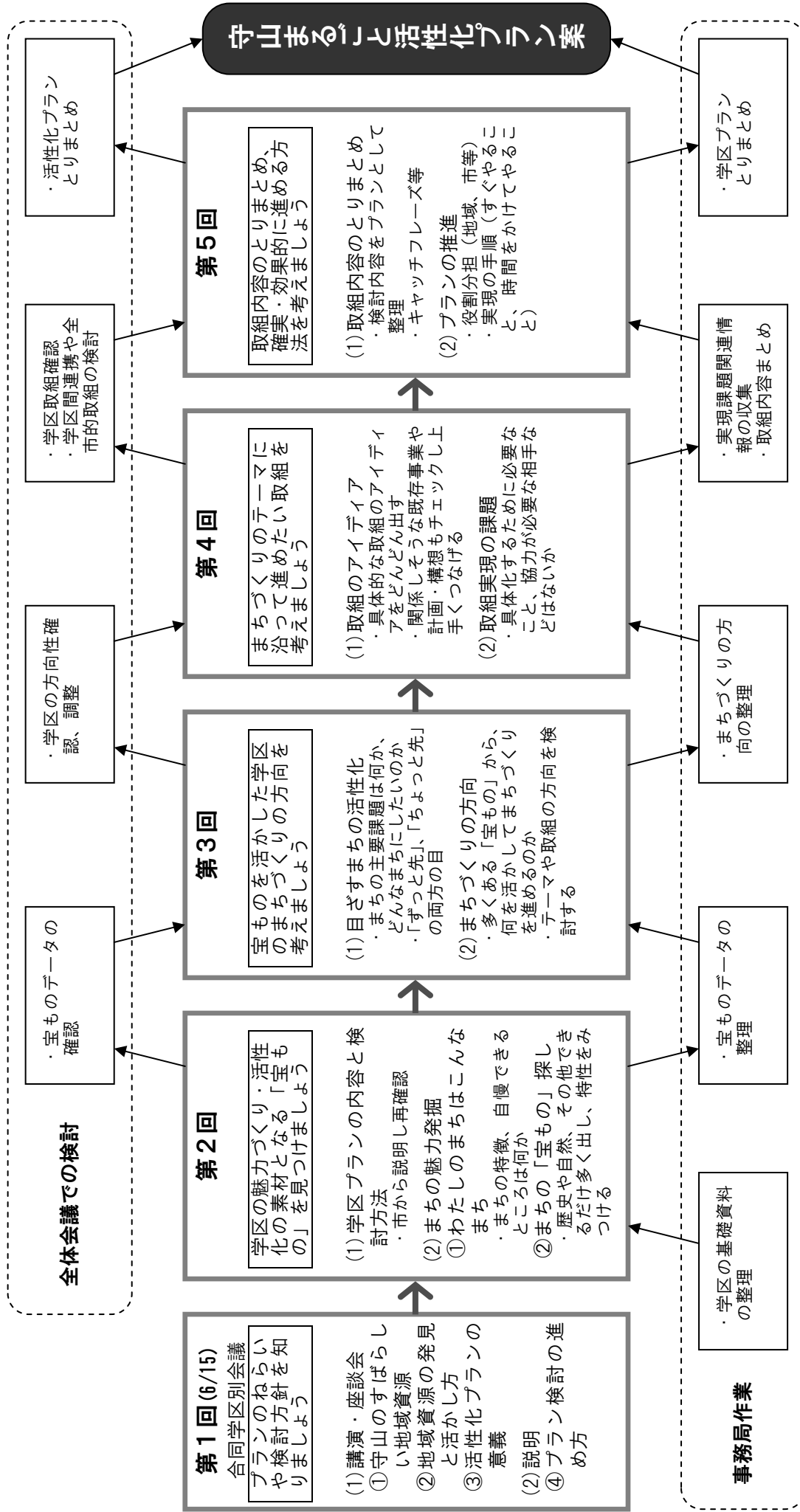


「守山まるごと活性化プラン」完成イメージ

学区別プラン内容イメージ (ボリュームは各学区8頁程度を想定)

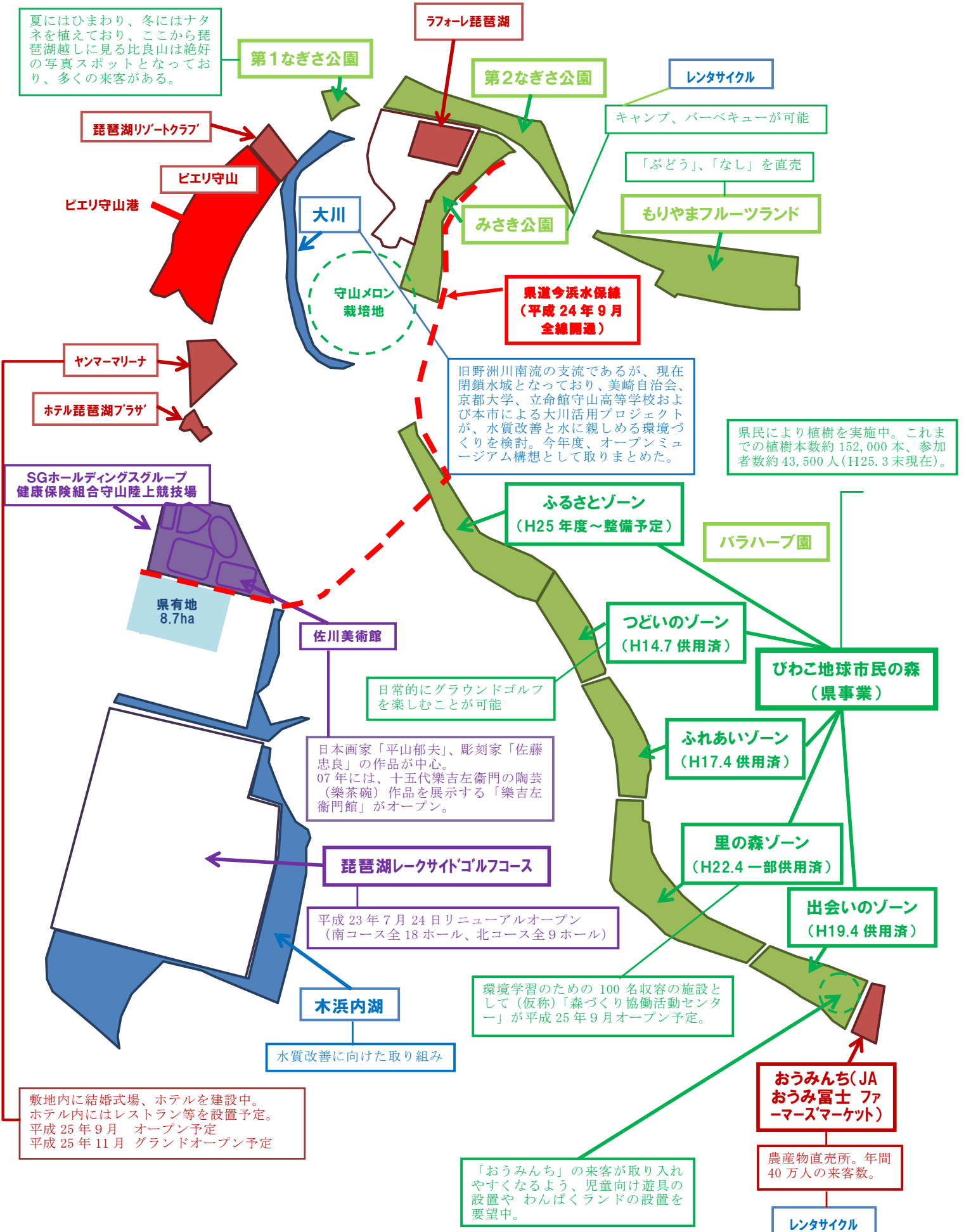


学区別会議の進め方



※これは基本的な流れを示したものであり、学区の状況に応じて各回の検討内容が変わる可能性があります

湖岸の状況



速野学区のたからもの

●祭り・風習

- ・お満燈籠伝説大い祭り



●寺院

- ・福林寺【十一面観音、石造宝塔】
- ・己爾乃神社（開発）
- ・己爾乃神社（大曲）
- ・観音寺【水保観音寺仏画、石造板碑、石仏郡】
- ・光照寺
- ・阿弥陀寺
- ・法華寺
- ・今姓寺



●史跡・城址・古墳

- ・今浜城跡
- ・木浜城跡
- ・大槻氏城跡



●石仏・記念碑・建造物等

- ・お満燈籠
- ・木浜墓地



▲水関連

- ・大川（オープンミュージアム）
- ・新川
- ・北川用水路※
- ・野洲川南流廃川敷
- ・水保地区農業集落排水処理施設
- ・今浜地区農業集落排水処理施設
- ・琵琶湖南湖（雄琴温泉往復船）※
- ・木浜内湖（琵琶湖原風景周遊）
- ・十合池
- ・旧木浜港
- ・土手善夫一尉頌徳碑



▲自然

- ・地球市民の森
- ・美崎公園
- ・なざさ公園
- ・今浜コスモス園
- ・なざさ第一公園の菜の花・ひまわり
- ・美崎のハマヒルガオ
- ・浄秀寺のクスノキ
- ・洲本町のハンノキ
- ・観音寺のフジ
- ・樹下神社のカエデ
- ・十合池のハス
- ・旧野洲川堤防沿いの希少植物
 - ◀ササユリ、オモト、アキニシ、タコノアシ▶
- ・メロン畑※
- ・淡水真珠



●道路

- ・湖岸道路沿い自転車道※
- ・R477整備※
- ・板倉街道（このはまみち）
- ・大川橋
- ・列系図橋



■公共施設・産業等

- ・佐川美術館
- ・北公民館
- ・漁業
- ・コココーラ・ウエスト
- ・ラフォーレ琵琶湖
- ・琵琶湖プラザ
- ・琵琶湖リゾートクラブ
- ・ヤンマーマリーナ
- ・大型商業施設（ピエリ守山）
- ・琵琶湖レイクサイドゴルフコース
- ・地球市民の森グラウンドゴルフ場
- ・水保の湯
- ・おうみんち
- ・地球市民の森のつどい
- ・水質改善に向けた取り組み（木浜内湖）
- ・民間の陸上競技場ハーフマラソン



※地図表示なし

速野学区

歴史街道マップより

速野学区の見どころ

琵琶湖に沿う速野学区には、古い文化財と豊かな自然が残っています。木浜町の福林寺には豊かな頬をもち、肩や胸部の曲線が優美な木造十一面観音像があります。また鎌倉時代の石造宝塔が2基あり、観音像とともに国指定の文化財となっています。

この他、速野学区の旧野洲川沿いや琵琶湖岸に豊かな植物や樹木が残っています。琵琶湖岸には海浜性植物のハマヒルガオが群落をつくっていて、人々の目を楽しませてくれています。また、湖越しに見る比叡山から比良山系の景観は美しく、毎年多くの観光客が訪れています。

1. 列系図橋



洲本町開発と水保との間に架けられた野洲川旧南流の橋で、現在は平地化している。橋の両岸に標石のみが残っている。名称の由来は地名からともいわれています。

2. 己雨乃神社 (開発)



延喜式神名帳えんぎしきしんめいちょうに記載された古い神社である。式内社であり、2座あったという社の一つ。

3. クスノキ (浄秀寺)



木造阿弥陀如来立像を本尊とする浄秀寺のまわりに、4本の大きなクスノキがある。高さ12m前後あり本堂に向かって左側に植えられた木の幹回りは、276cmもあり、特に大きいものである。

4. 己雨乃神社 (大曲)



延喜式神名帳に記載された古い神社で式内社である。市指定文化財ちゆじゆんぶんかざい銅水瓶どうすいびん、きゅうつこ経筒がある。銅水瓶は寛正6年(1465)の銘文があり、神仏習合時の神宮寺であった玉林寺のものと考えられる。経筒には嘉吉二年(1442)正月十一日の記録があった。



経筒



銅水瓶

5. ハンノキ (洲本町)



大曲の旧堤防沿いの池の傍らに数本のハンノキがある。湿地を好んで生育するこの木は秋の刈り入れの際に、稲を掛けるのに用いられた。

6. 木浜墓地



墓地の中央に火葬場がある。明治後期に建築された火葬場で、滋賀県でも古い時期に属する。一時、解体の話もあったが、自治会の努力で補修され、現在に到っている。墓地の東端には地藏が5体祀られている。

7. 板倉街道(このはまみち)



旧木浜港から木浜町内を通り、旧道を東に進む道で、江戸時代末期から大正年間の古い民家がまだ残っている。

笠原町板倉氏が物資を運ぶための道路としてその名がついた。河西学区につづく。

8. 福林寺十一面観音



本堂背後の収蔵庫内に安置されている等身大の観音像である。国指定重要文化財。寺伝では伝教大師の作とされ、月光を光背に五色の蓮華台座にたち、豊かな頬やまろやかな肩・胸部・衣の線が非常に美しい。有料。

9. 福林寺石造宝塔



本堂に向かって右側の庭のなかに、2基の宝塔がある。いずれも国指定文化財。佐々木高綱が奉納したと伝える。屋根石はゆるやかな勾配で軒反りは小さく、その特徴から鎌倉時代の作品である。

10. 木浜城跡



進藤山城守(しんどうやましろのかみ)の居城と伝えられる城跡で、現在は水路などにその痕跡がある。小浜町にも進藤山城守の小浜城がある。室町幕府第15代將軍足利義昭は進藤氏にをたよって矢島に来たと伝えられる。

11. 大槻氏城跡



大槻氏の居城と伝えられていて、現在の大槻家一帯が城跡と想定される。

木浜城跡とともに城跡をうかがわせる跡はない。中世城郭は、当時の有力武士の館を主としており、大槻氏も有力な武将であったと推定される。

12. 旧木浜港



現在の守山漁港近くの料理旅館一帯は、旧木浜港であった。木浜は「エリ漁」の親郷といわれ、堅田まで届くほど大きな「エリ」があったと伝えられる。

現木浜港は埋立地の先につくられ、さびれる旧港が一層、親しみを覚える。

13. 佐川美術館



木浜の埋立地にある私立美術館。日本画家の平山郁夫氏、彫刻家の佐藤忠良氏の名品が展示されている。

建物は水に浮かぶ葦島神社のイメージをもとに設計され、周囲を水庭が取り巻く。2棟の館はそれぞれが両作家の展示棟で作家自らが展示テーマを掲げている。

休館日は月曜、年末年始。

14. 大川橋



旧野洲川南流にかけられた橋である。旧野洲川が平地化されたため、現在は橋のみが空中に浮いた状態である。古くは板橋であったと思われ、野洲川の流に組みしやすいものであったが、近代化された橋が残った。

15. 土手殉死供養碑



昭和40年、今浜美崎で、野洲川南流が決壊し17世帯が孤立状態となる洪水がおこった。その救助にあっていた自衛隊員の一人が殉職する事故があり、その事故現場に供養碑が建立されている。

16. お満 灯籠



力士の八荒を慕い百日間通ったお満の伝説がある。春先、比良山から吹き下ろす大風によって遭難したお満の霊を慰めるためにこの灯籠が建てられたといわれる。比良の八荒が終ると春が来るといわれている。

17. ハマヒルガオ (美崎)



湖岸にハマヒルガオの群落がみられる。元来、海岸沿いに自生するものであるが、まれに湖辺や川原に生えることがあり、琵琶湖沿岸にもみられる。朝、花が開いて、日中咲きつづけることからハマヒルガオとよばれている。

18. 水保観音寺仏画



仏涅槃図



十王図

観音寺には室町時代の仏涅槃図、十王図の2点の仏画が保存されている。涅槃図は釈迦が入滅される際の様子が描かれている。裏書によると、野洲郡秋富郷の観音寺に藤田彦左衛門が永録12年(1569)に寄贈したものである。

十王図は人間の死後、生前の功罪により地獄や極楽浄土に導かれるという仏教思想を描いたものである。

19. 観音寺石造板碑



境内の本堂裏に安置されている板碑で、鎌倉時代のものである。頂部を山形にし上半部に円形の種子(しゅじ)を刻んでいる。

20. フジ (観音寺)



平治の乱で関東に逃げ落ちた源頼朝が、この地で武運を祈願しフジに託したとされる。征夷大將軍に任じられた頼朝は念願が達せられ、田畑を寄進し伽藍を建立したといわれている。現在のフジは大正11年に植えかえたものと伝えられる。

21. 観音寺石仏群



本堂の東側墓地や山門左側などに安置されている。五輪塔・石仏など室町時代から江戸時代の遺品が安置されている。写真は山門前の石仏。

22. 今浜城跡



樹下神社一帯に想定される城跡。現状では堀などの痕跡をまったくとどめていない。近くでの発掘調査で、室町時代の土器が出土しているのが、唯一の資料である。

23. 楓 (中野)



樹下神社の境内に大きな楓かもでの木が2本ある。明治29年の大洪水の際、地元の住民が京都・二条城に住事の手つだいにいき、城から幼木を買ってきたものと伝えられている。

24. 蓮 (十郷池)



中野の旧野洲川堤防沿いに十郷池じゅうきょういけがある。長く田畑の灌漑用水や生活用水として利用されてきた。昭和63年に花ハスが植えられ、池一面に広がり花を咲かせていて夏の風物詩となっている。

25. 旧野洲川堤防沿いの稀少植物



旧野洲川の堤防の土手には、ササユリ・オモト・アキニレ・タコノアシなど稀少植物がみられる。これらの植物は河川改修などの人間生活の影響を受け、絶滅の危機に瀕しているが、わずかに旧野洲川沿いに自生している。(写真はタコノアシ)

速野学区の指定文化財

国指定文化財

地図に●で表示

番号	名称	種類	指定年月日	所有(管理)者	所在地	備考
8	木造十一面観音菩薩立像	彫刻	明42. 4. 5	福林寺	木浜町	要連絡
9	石造宝塔2基	建造物	昭23. 4.27	福林寺	木浜町	要連絡

市指定文化財

地図に●で表示

番号	名称	種類	指定年月日	所有(管理)者	所在地	備考
4	銅製経筒	工芸	昭49. 8.26	己爾乃神社	洲本町	要連絡
4	鑄銅水瓶	工芸	昭49. 8.26	己爾乃神社	洲本町	要連絡
18	仏涅槃図	絵画	平 9. 4. 1	観音寺	水保町	要連絡
18	十王図	絵画	平 9. 4. 1	観音寺	水保町	要連絡
19	石造板碑	建造物	平12. 5.17	観音寺	水保町	要連絡

速野学区 自治会別人口推移（平成5年から平成25年）

	平成5年		平成10年			平成15年			平成20年			平成25年		
	人口		人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率
開発	784		835	51	106.5%	830	-5	99.4%	826	-4	99.5%	853	27	103.3%
大曲	453		440	-13	97.1%	429	-11	97.5%	397	-32	92.5%	383	-14	96.5%
木浜	1,503		1,464	-39	97.4%	1,388	-76	94.8%	1,309	-79	94.3%	1,206	-103	92.1%
今浜	887		886	-1	99.9%	865	-21	97.6%	807	-58	93.3%	786	-21	97.4%
美崎	1,111		1,229	118	110.6%	1,368	139	111.3%	1,669	301	122.0%	1,897	228	113.7%
水保	601		601	0	100.0%	647	46	107.7%	629	-18	97.2%	580	-49	92.2%
中野	1,365		1,599	234	117.1%	1,796	197	112.3%	1,801	5	100.3%	2,156	355	119.7%
中野小林	1,763		1,832	69	103.9%	1,805	-27	98.5%	1,814	9	100.5%	1,700	-114	93.7%
北川														
ニュータウン			679	-	-	946	267	139.3%	1,521	575	160.8%	1,717	196	112.9%
ネオ・ベラヴ イータ守山						511			1,155	644	226.0%	1,345	190	116.5%
合計	8,467		9,565	1,098	113.0%	10,585	1,020	110.7%	11,928	1,343	112.7%	12,623	695	105.8%

学区別人口推移（平成5年から平成32年まで）

	平成5年		平成10年		平成15年		平成20年		平成25年		
	人口数	増減数	人口数	増減率	人口数	増減数	増減率	人口数	増減数	増減率	
守山	14,299	1,904	18,926	113.3%	2,723	116.8%	22,566	3,640	119.2%	1,497	107.3%
吉身	12,976	1,247	14,956	109.6%	733	105.1%	15,618	662	104.4%	662	105.0%
小津	6,081	5,796	5,624	95.3%	-172	97.0%	5,699	75	101.3%	187	103.7%
玉津	4,532	4,507	4,443	99.4%	-64	98.5%	4,220	-223	94.9%	-195	95.8%
河西	10,853	796	12,087	107.3%	434	103.7%	13,099	1,012	108.3%	345	103.5%
速野	8,396	1,169	10,585	113.9%	1,020	110.6%	11,928	1,343	112.6%	541	105.6%
中洲	3,116	2,983	2,891	95.7%	-92	96.9%	2,799	-92	96.8%	-124	95.4%
合計	60,253	4,673	69,512	107.7%	4,586	107.0%	75,929	6,417	109.2%	2,913	104.6%

	平成27年		平成32年	
	人口数	増減数	人口数	増減率
守山	25,025	962	27,404	103.9%
吉身	15,536	-744	15,452	95.4%
小津	5,708	-178	5,609	96.9%
玉津	3,907	-118	3,649	97.0%
河西	13,745	301	14,111	102.2%
速野	13,816	1,347	15,042	110.8%
中洲	2,624	-51	2,476	98.0%
合計	80,361	1,519	83,743	101.9%
			3,382	104.2%

※ 平成27年、32年の人口統計値については市が作成した「第5次守山市総合計画」で表示された数値を参照しています。

(1) 各学区の人口推移

※ 27、32年度においては第5次総合計画のデータを参照しました。

	平成15年			平成20年			平成25年		
	人口数	増減数	増減率	人口数	増減数	増減率	人口数	増減数	増減率
守山	18926			22566	3640	119%	24063	1497	107%
吉身	14956			15618	662	104%	16280	662	104%
小津	5624			5699	75	101%	5886	187	103%
玉津	4443			4220	-223	95%	4025	-195	95%
河西	12087			13099	1012	108%	13444	345	103%
速野	10585			11928	1343	113%	12469	541	105%
中洲	2891			2799	-92	97%	2675	-124	96%
合計	69512			75929	6417	109%	78842	2913	104%

平成27年			平成32年		
人口数	増減数	増減率	人口数	増減数	増減率
25025	962	104%	27404	2379	110%
15536	-744	95%	15452	-84	99%
5708	-178	97%	5609	-99	98%
3907	-118	97%	3649	-258	93%
13745	301	102%	14111	366	103%
13816	1347	111%	15042	1226	109%
2624	-51	98%	2476	-148	94%
80361	1519	102%	83743	3382	104%

